

# 第85期 中間報告書

2017.4.1 ▶ 2017.9.30

The Way  
Of Mutual Progress

 ユシロ化学工業株式会社

証券コード：5013

# 株主の皆様へ



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。  
さて、当社第85期第2四半期（中間期）の事業の概況についてご報告  
申し上げます。

代表取締役社長 **大 畑 栄 一**

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、好調な企業業績を背景として設備投資、個人消費共、緩やかな回復が続きました。世界経済は、北朝鮮の地政学的リスクや米政権の政策運営等先行き不透明な部分があるものの、総じて堅調に推移しました。

このような状況下、売上高は為替変動に伴う海外子会社の円貨換算額の減少がありましたが、それを上回る国内外での拡販により前年同期比4.5%増の15,270百万円となりました。利益については、中国セグメントで減益となりましたがその他すべてのセグメントで増益となった結果、営業利益は前年同期比3.9%増の1,288百万円、経常利益は前年同期比15.4%増の1,645百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期と異なり特別損失の発生がなかったため、前年同期比67.7%増の1,226百万円となりました。

当社の経営成績は、日系自動車関連業界における自動車生産台数の動向や原油価格及び外国為替変動に重要な影響を受ける傾向にあります。海外は北米及び東南アジアを中心に自動車の生産台数は伸びているものの、国内においては自動車の生産拠点が海外へシフトされており、また高齢化や若年層の自動車離れもあり大きな伸びは期待できない状況にあります。

このような状況下、①グローバルでの販売力強化、②コア事業での競争力強化、③グループ間シナジーを最大限に発揮できる体制の構築に取り組んでまいりま

す。また日本及び北米を中心にアライアンス、M&Aによる事業強化・拡大に対する投資も行い、企業価値向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

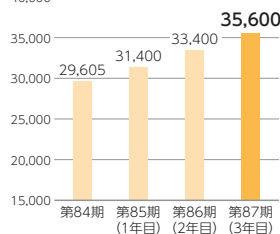
2017年12月

## 第18次中期経営計画

ユシログループは、2017年度から2019年度までの3カ年を対象とした中期経営計画を策定いたしました。第18次中期経営計画では、持続的成長を実現するため、市場が拡大する地域へ積極的な経営資源の投入を継続し、グローバルでの販売力・技術力強化及び戦略的投資により当社グループの総合力強化を図ってまいります。

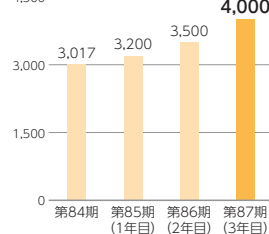
### 売上高(連結)

単位:百万円



### 経常利益(連結)

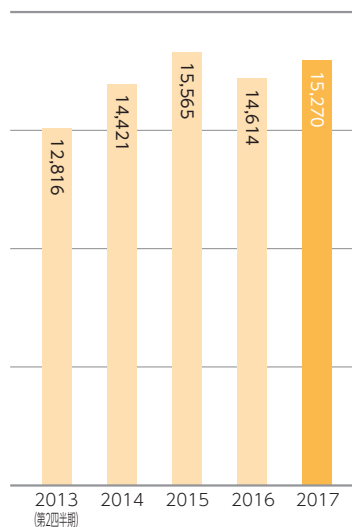
単位:百万円



# 連結財務ハイライト

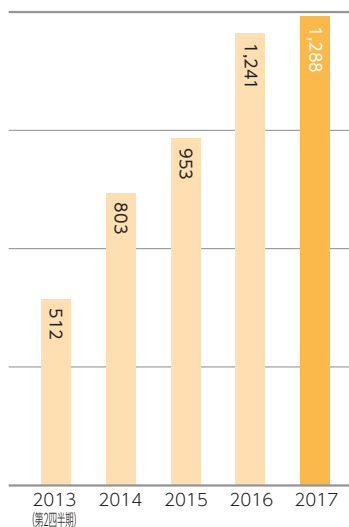
## 売上高

(単位：百万円)



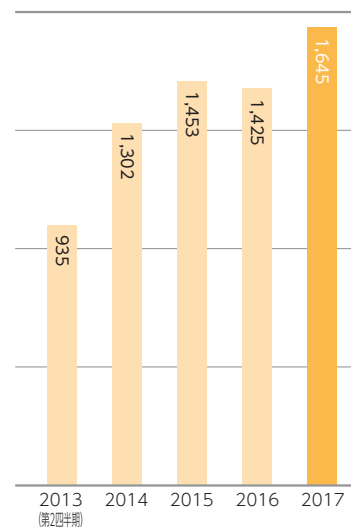
## 営業利益

(単位：百万円)



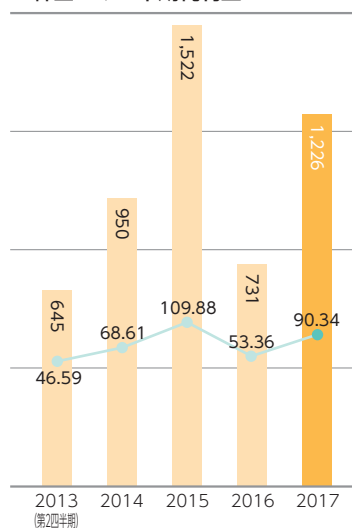
## 経常利益

(単位：百万円)



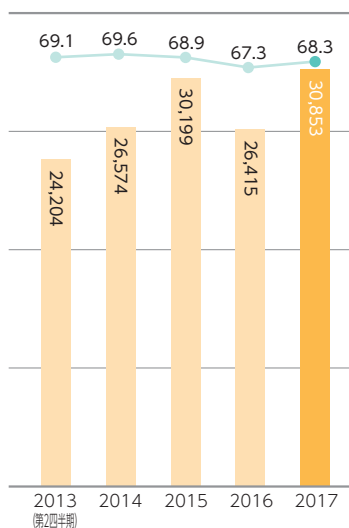
## 親会社株主に帰属する四半期純利益 / 1株当たり四半期純利益

(単位：百万円/%)



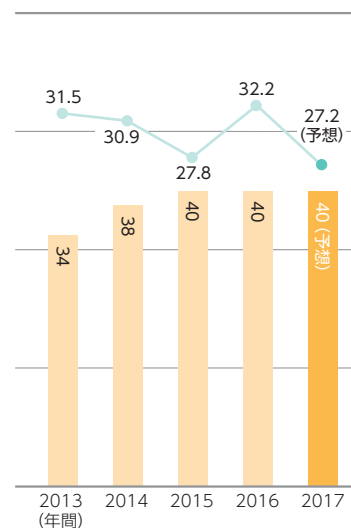
## 純資産 / 自己資本比率

(単位：百万円/%)

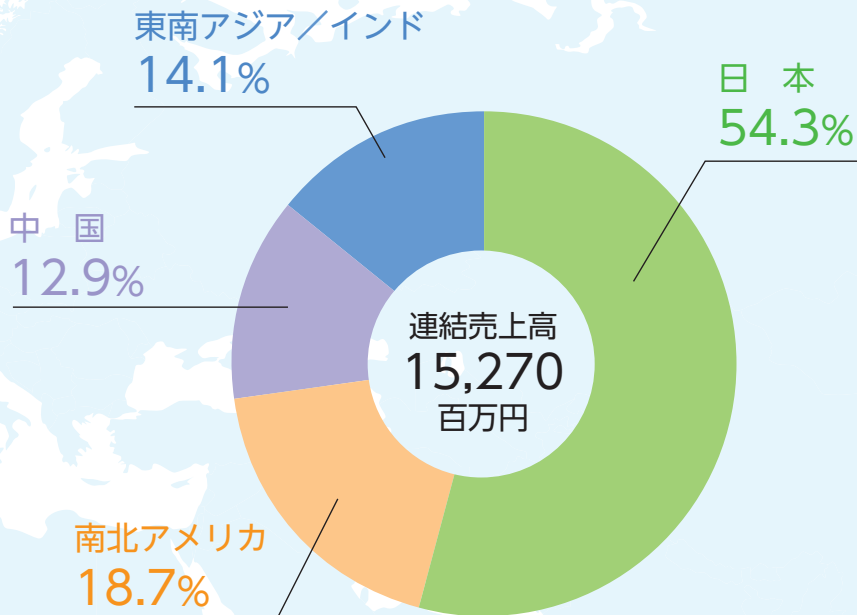


## 1株当たり年間配当額 / 配当性向

(単位：円/%)



# セグメント情報 (2017年4月1日から2017年9月30日まで)

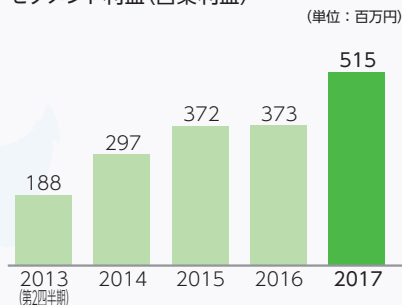


## 日本

### セグメント売上高



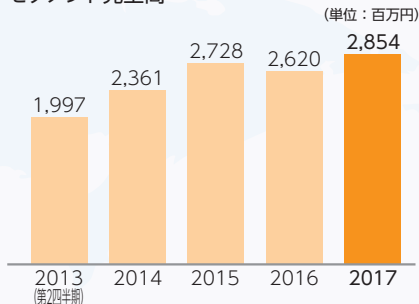
### セグメント利益(営業利益)



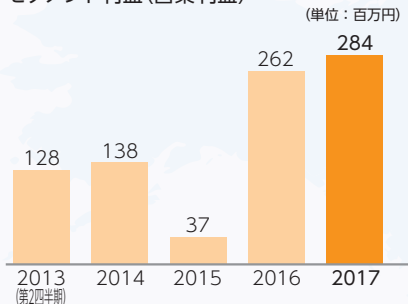
価格改定による販売単価の下落がありましたが、自動車生産台数の増加に伴い拡販を進め、販売数量が増加した結果、セグメント売上高は前年同期比3.8%増の8,294百万円となりました。セグメント利益は売上の増加及び原材料費・経費の削減努力により、前年同期比38.2%増の515百万円となりました。

## 南北アメリカ

### セグメント売上高



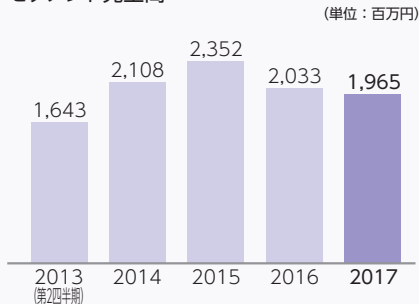
### セグメント利益(営業利益)



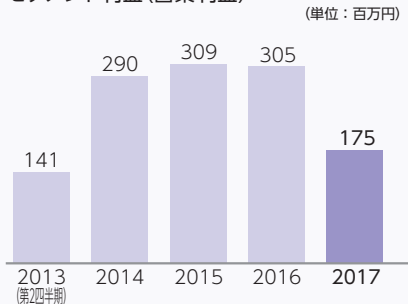
アメリカ子会社は概ね横ばいで推移し、メキシコとブラジルの子会社が大きく売上を伸ばした結果、セグメント売上高は前年同期比8.9%増の2,854百万円となりました。セグメント利益は前年同期比8.5%増の284百万円となりました。ブラジル子会社はここ数年の同国経済の低迷が底を打つ形で、前年同期の営業赤字から一転し、営業黒字を確保しました。

## 中国

### セグメント売上高



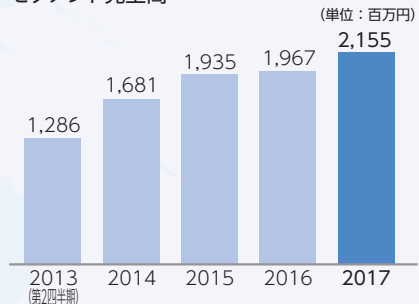
### セグメント利益(営業利益)



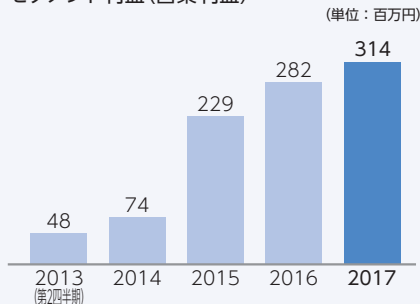
現地通貨ベースでは概ね横ばいで推移したものの、為替変動に伴う円貨換算額の減少のため、セグメント売上高は前年同期比3.3%減の1,965百万円となりました。セグメント利益は原材料費の増加等により、前年同期比42.7%減の175百万円となりました。当セグメントは前年同期比で減収減益となりましたが、当第1四半期連結会計期間と比較して当第2四半期連結会計期間の業績は改善傾向となりました。

## 東南アジア／インド

### セグメント売上高



### セグメント利益(営業利益)



当セグメントに属するタイ、マレーシア、インド、インドネシアの子会社はいずれも堅調に推移し、特にタイとインドが牽引する形でセグメント売上高は前年同期比9.6%増の2,155百万円となりました。セグメント利益は、前年同期に赤字であったインド子会社の収益改善が進んだこと等により、前年同期比11.3%増の314百万円となりました。

# 連結財務諸表（概要）

## 四半期連結貸借対照表の概要

(単位：百万円)

科目	前期末 2017年3月31日現在	当第2四半期末 2017年9月30日現在	増減率 (%)
流動資産	17,913	18,385	2.6
固定資産	22,646	24,080	6.3
有形固定資産	11,222	11,619	3.5
無形固定資産	551	484	△12.3
投資その他の資産	10,872	11,977	10.2
流動負債	7,843	8,054	2.7
固定負債	3,397	3,558	4.7
純資産	29,318	30,853	5.2
総資産	40,560	42,466	4.7

### ポイント

投資その他の資産は前期末に比べ10.2%増加しました。主な要因は、投資有価証券が1,211百万円増加したことです。

純資産は前期末に比べ5.2%増加しました。主な要因は、利益剰余金が887百万円、その他有価証券評価差額金が681百万円増加したことです。

## 四半期連結損益計算書の概要

(単位：百万円)

科目	前第2四半期 2016年4月1日から 2016年9月30日まで	当第2四半期 2017年4月1日から 2017年9月30日まで	増減率 (%)
売上高	14,614	15,270	4.5
売上総利益	4,772	4,912	2.9
販売費及び一般管理費	3,531	3,623	2.6
営業利益	1,241	1,288	3.9
経常利益	1,425	1,645	15.4
親会社株主に帰属する四半期純利益	731	1,226	67.7

### ポイント

売上高は国内外での拡販により前年同期に比べ4.5%増加しました。

利益については、中国セグメントで減益となりましたが、その他すべてのセグメントで増益となった結果、営業利益は前年同期に比べ3.9%増加、経常利益は前年同期に比べ15.4%増加しました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期と異なり特別損失の発生がなかったため、前年同期に比べ67.7%増加しました。

## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位：百万円)

科目	前第2四半期 2016年4月1日から 2016年9月30日まで	当第2四半期 2017年4月1日から 2017年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,123	1,131
投資活動によるキャッシュ・フロー	△187	△583
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,154	△616
現金及び現金同等物に係る換算差額	△584	△41
現金及び現金同等物の増減額	△803	△110
現金及び現金同等物の期首残高	6,780	8,034
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	255	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,232	7,924

### ポイント

税金等調整前四半期純利益 +1,645

有形固定資産の取得による支出 △581

配当金の支払額 △339

非支配株主への配当金の支払額 △248

# 会社データ (2017年9月30日現在)

## ■ 会社概要

社名	ユシロ化学工業株式会社 YUSHIRO CHEMICAL INDUSTRY CO.,LTD.
本社所在地	〒146-8510 東京都大田区千鳥2-34-16 TEL(03) 3750-6761 FAX(03) 3750-1146
ホームページ	http://www.yushiro.co.jp/
設立	1944年(昭和19年)7月24日
資本金	4,249百万円
従業員数	308名(連結933名)
当社グループの 主な製品等	金属加工油剤関連 切削油剤、研削油剤、塑性加工油剤、アルミ離型剤、 金属表面処理剤、その他関連製品 ビルメンテナンス関連 樹脂ワックス、洗剤、その他関連製品及び機器

## ■ 支店・事業所

神奈川テクニカルセンター	神奈川県高座郡寒川町田端1580
名古屋テクニカルセンター	愛知県名古屋市長区鳴海町杜若100
富士工場	静岡県駿東郡小山町湯船字湯船原1157-2
兵庫工場	兵庫県神崎郡福崎町西治字拝尾817-1
東京支店	東京都大田区千鳥2-34-16
名古屋支店	愛知県名古屋市長区鳴海町杜若100
大阪支店	大阪府枚方市池之宮3-5-1
北海道営業所	北海道苫小牧市表町5-4-7苫小牧海晃第一ビルディング3階
東北営業所	宮城県仙台市宮城野区宮城野1-26-20
北関東営業所	栃木県小山市大字横倉新田470-5
浜松営業所	静岡県浜松市中区高丘西1-3-24
福山営業所	広島県福山市大門町野々浜向山270-1
広島営業所	広島県広島市南区段原2-14-11田中ビル
九州営業所	福岡県福岡市博多区東比恵3-11-2

## ■ 役員

代表取締役社長	大胡 栄一
常務取締役	有坂 昌規
取締役	濃元 伸二
取締役	菊池 慎吾
取締役	石川 拓哉
取締役	高橋 誠司
取締役*	片山 久郎
取締役(監査等委員)*	飯塚 佳都子
取締役(監査等委員)*	野末 昭孝
取締役(監査等委員)*	山口 豊
取締役(監査等委員)	山崎 敏男

\*は社外取締役です。

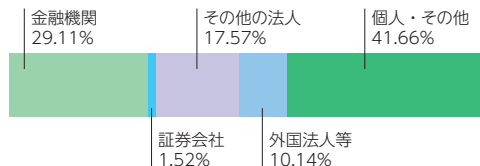
## ■ 連結子会社

ユシロ運送株式会社
ユシロ・ゼネラルサービス株式会社
日本シー・ビー・ケミカル株式会社
ユシロマニュファクチャリングアメリカInc.[米国]
ユシロブラジルインダストリアケミカLtda.[ブラジル]
ユシロメキシコS.A. de C.V.[メキシコ]
上海尤希路化学工業有限公司[中国]
啓東尤希路化学工業有限公司[中国]
広州尤希路油剤有限公司[中国]
泰興西碧化学有限公司[中国]
ユシロマレーシアSdn.Bhd.[マレーシア]
ユシロ(タイランド)Co.,Ltd.[タイ]
Siam Cee-Bee Chemical Co.,Ltd.[タイ]
ユシロインディアカンパニーPvt.Ltd.[インド]
PT. ユシロインドネシア[インドネシア]
■ 持分法適用関連会社
汎宇化学工業株式会社[韓国]
株式会社汎宇[韓国]
三宜油化股份有限公司[台湾]

## ■ 株式の状況 (2017年9月30日現在)

発行可能株式総数	29,180,000株
発行済株式数	13,900,065株
株主数	4,365名

### 所有者別分布状況



### 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本生命保険相互会社	1,057	7.79
ユシロ化学工業取引先持株会	835	6.15
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	643	4.73
株式会社三井住友銀行	622	4.58
スズキ株式会社	549	4.04
株式会社三菱東京UFJ銀行	316	2.32
ユシロ化学工業従業員持株会	312	2.30
三井住友海上火災保険株式会社	286	2.10
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	283	2.08
長瀬産業株式会社	243	1.79

※当社は、自己株式322千株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。  
また、持株比率は、自己株式(322千株)を除いて算出しております。

## ■ 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

定時株主総会の基準日 3月31日

期末配当の基準日 3月31日

中間配当の基準日 9月30日

証券コード 5013

単元株式数 100株

株主名簿管理人及び  
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
東京都府中市日鋼町1-1  
電話 0120-232-711 (通話料無料)

公告方法 電子公告とし、当社ホームページ (<http://www.yushiro.co.jp/>) に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

 ユシロ化学工業株式会社

URL <http://www.yushiro.co.jp/>



UD FONT

この冊子は環境保全のため、植物油インキとFSC®認証紙を使用しています。  
見やすく読みまちがいにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。